

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2018年7月31日から無期限です。	
運用方針	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド受益証券
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	先進国の医療テクノロジー関連企業の株式
組入制限	アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年1月および7月の各15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

愛称：みらいメディカル
アムンディ・
次世代医療テクノロジー・
ファンド（年2回決算型）

運用報告書（全体版）

第12期（決算日 2024年7月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

> 3751497・3806052 >

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	純資産 総 額
	(分 配 落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率		
	円	円	%	%	百万円
8期（2022年7月15日）	10,343	500	△ 4.5	96.4	45,839
9期（2023年1月16日）	10,116	200	△ 0.3	96.6	45,395
10期（2023年7月18日）	11,268	500	16.3	94.1	47,606
11期（2024年1月15日）	11,093	500	2.9	96.8	46,079
12期（2024年7月16日）	12,096	500	13.5	97.5	48,656

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質組入比率を記載しています。以下同じ。

(注3) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

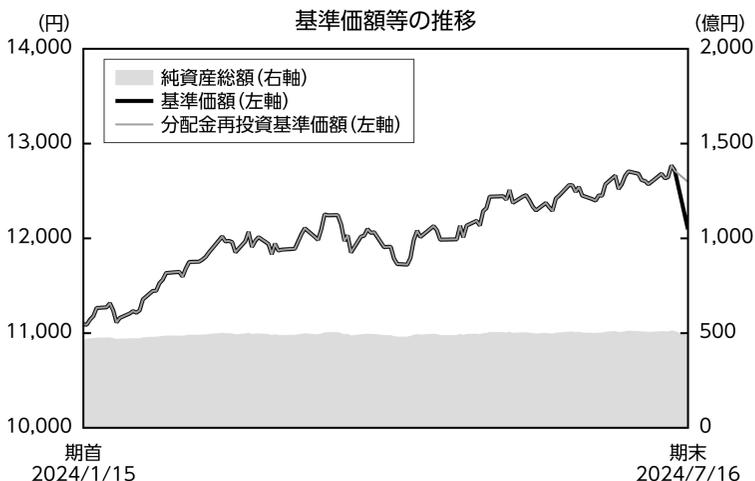
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2024年1月15日	11,093	—	96.8
1月末	11,216	1.1	95.1
2月末	11,960	7.8	97.1
3月末	12,243	10.4	95.8
4月末	12,130	9.3	96.2
5月末	12,295	10.8	95.2
6月末	12,707	14.5	95.4
(期 末)			
2024年7月16日	12,596	13.5	97.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第12期首	11,093円
第12期末	12,096円
既払分配金 (税込み)	500円
騰落率	13.5% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2024年1月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 4月の短期間を除き、株式市場が全体として堅調に推移したこと
- ② 期初から3月にかけて、医療テクノロジー関連銘柄が大きく反発し、心血管／神経、非侵襲的治療機器などにおける銘柄選択も奏功したこと
- ③ 期を通じておおむね円安・米ドル高基調で推移したこと

下落要因

- ① 4月、株式市場が全体として軟調に推移したこと
- ② 診断機器、糖尿病関連、外科手術関連などにおいて、成長見通しの引き下げがあった銘柄を中心に株価が調整したこと

【投資環境】

＜世界株式市場＞

当期の世界株式市場は上昇しました。当期初は米国の早期利下げ期待の剥落が金利敏感セクターに逆風となったものの、好業績の大型成長株がけん引して上昇しました。米国で債券利回りが一段と上昇した4月には株式も一時的に調整したものの、4月半ば以降はA I（人工知能）関連銘柄を中心とした業績成長の加速に支えられて切り返し、インフレの落ち着きも好感されて最高値を更新して当期末を迎えました。セクター別にみると、A I 関連の材料豊富なコミュニケーション・サービスや情報技術が期初の株価上昇のリード役となり、5月以降も上昇幅を広げる動きとなりました。金融や資本財・サービスがこれに続く動きでしたが、5月以降は勢いを失いました。公益事業と不動産は軟調な出足で、公益事業は4月から5月にかけて再評価されました。不動産は当期末近くまで低迷が続きました。その他のセクターは、3月までおおむね上昇したものの、以降はほぼ横ばいで推移しました。地域別では北米や日本を含むアジアが通期で大きく上昇しましたが、欧州は政治的な不透明感が逆風となり、5月以降の動きは停滞しました。

＜為替市場＞

米国では予想以上の経済の強さが続き、早期利下げ期待が剥落したことで期初から米ドル高となりました。国内投資家の海外投資にともなう円売りや、海外投資家の日本株投資にともなう円ヘッジなども円安要因となり、当期初の1米ドル145円台から7月初めには1米ドル161円台まで円安が進みました。しかし当期末にかけては、市場介入への警戒や日銀の利上げ観測などから158円台まで戻して当期末を迎えました。英ポンド、ユーロなど欧州通貨も期中対円で上昇し、円が独歩安となりました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは、アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドを通して、主に先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に実質的に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行っております。当期においても、運用の基本方針に基づきマザーファンドの組入比率は高位を維持しました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

<アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド>

当マザーファンドは、バリュエーションと業績見通しなどの変化に対応して銘柄入れ替えと組入比率の調整を行いながら、50銘柄弱で構成されるポートフォリオ運用を行いました。期中の新規投資は5銘柄、全売却が6銘柄でした。診断機器ではキアゲン、オックスフォード・ナノボア・テクノロジーズなどを全売却、アイデックスラボラトリーズも一部売却で、全体として比率を大きく下げました。非侵襲的治療機器では、カールツァイスメディテックを利益確定、エシロールルックスオティカやアルコンを一部利益確定しましたが、一方、歯科関連のアライン・テクノロジーに新規投資、緑内障治療機器のグラウコスを買い増しましたが、全体としては比率が低下しました。心血管／神経関連ではランセウス・ホールディングス、ペナンプラ、リバノバなどの中小型株を中心に買い増しましたが、買収提案を受けて大きく上昇したショックウェーブ・メディカルを利益確定で全売却し、メドトロニックやアクソニクスなども一部売却したため、全体としては比率が低下しました。一方、外科手術関連ではインスパイア・メディカル・システムズの買い戻しやコロプラストの買い増し、組入比率の高いインテュイティブサージカルの好パフォーマンスなどで比率が増加しました。整形外科関連では、メダクタ・グループへの新規投資とストライカーの買い増しで比率が増加しました。糖尿病関連では、タンデム・ダイアベティス・ケアに再投資し、インシュレットも買い増した一方、デクスコムを一部売却して全体としては比率を保ちました。

基準価額に対しては、期初から3月にかけての株価上昇がプラスに貢献しましたが、4月以降の株式要因の寄与は限定的でした。通期では組入比率の高いポストン・サイエンティフィックなどを中心に心血管／神経関連、エシロール・ルックスオティカなどの非侵襲的治療機器、インテュイティブサージカルなどの外科手術関連のプラス寄与が大きく、糖尿病関連や診断機器などのマイナス寄与を大きく上回りました。為替要因は、期初から継続的にプラス寄与が積み上がる結果となりました。

(CPRアセットマネジメント)

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

<当ファンド>

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドへの投資比率は今後も高位を維持する予定です。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

<アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド>

医療テクノロジー関連銘柄全体としては二桁増益のペースが継続しています。今後も人口の高齢化という長期的な問題や予防医療における検査の重要性に加え、AIが医療テクノロジーの構造的な成長の主な原動力の1つになるとみています。AIは診断および治療における製品開発イノベーションの加速装置としての役割を果たすほか、製造工程の信頼性や安全性強化、業務効率改善のための強力なツールとして、あらゆる医療テクノロジー・セグメントに恩恵をおよぼすと期待しています。ポートフォリオは成長の力強さが際立つ心血管関連をはじめ、様々な治療領域を幅広くカバーしながら、成長性に確信の持てる有望銘柄をバリュエーションに留意して入れ替えていく方針です。

(CPRアセットマネジメント)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第12期 (2024年1月16日 ～2024年7月16日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	108円 (53) (53) (2)	0.896% (0.440) (0.440) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	0 (0)	0.004 (0.004)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	2 (1) (0) (0) (0)	0.015 (0.008) (0.004) (0.003) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	110	0.917	

期中の平均基準価額は12,091円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

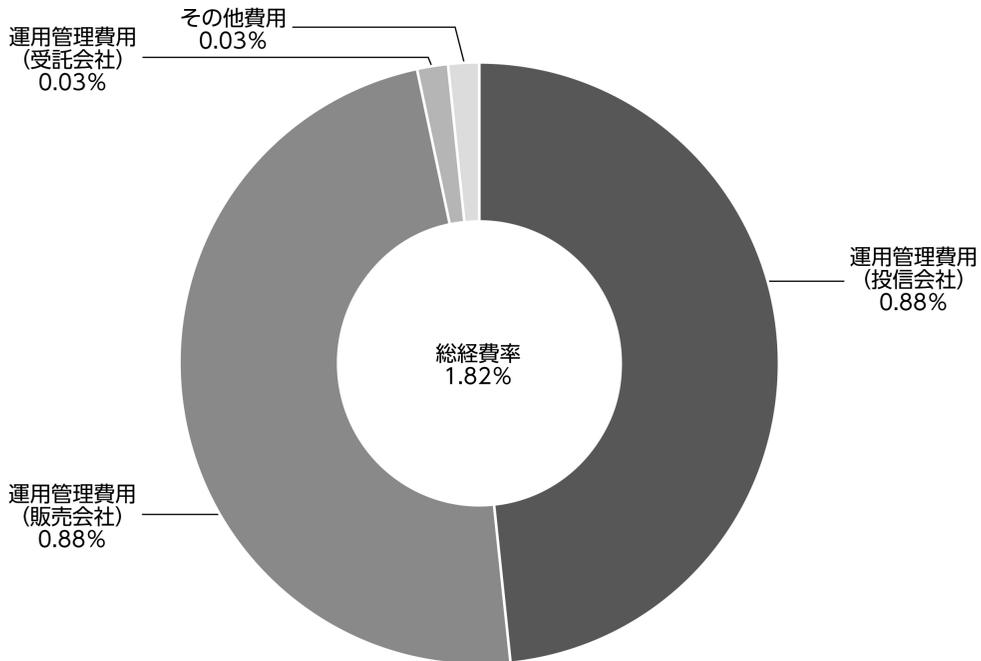
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注1) 1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応する費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年1月16日から2024年7月16日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 1,737,154	千円 3,650,000

(注) 単位未満は切捨てです。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	17,074,184千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	47,597,446千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.35

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 金額は、外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値より邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2024年1月16日から2024年7月16日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■組入資産の明細（2024年7月16日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	24,389,042	22,651,888	48,552,057

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド全体の受益権口数は、当期末22,651,888千口です。

■投資信託財産の構成（2024年7月16日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド	48,552,057	94.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,612,391	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	51,164,448	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（45,577,965千円）の投資信託財産総額（48,551,601千円）に対する比率は93.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2024年7月16日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=158.45円、1ユーロ=172.57円、1英ポンド=205.46円、1スイスフラン=176.86円、1デンマーククローネ=23.13円、1オーストラリアドル=106.99円です。

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド（年2回決算型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,164,448,501円
コール・ローン等	2,612,390,244
アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド(評価額)	48,552,057,542
未 収 利 息	715
(B) 負 債	2,508,061,392
未 払 収 益 分 配 金	2,011,341,520
未 払 解 約 金	49,603,058
未 払 信 託 報 酬	443,532,836
そ の 他 未 払 費 用	3,583,978
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	48,656,387,109
元 本	40,226,830,416
次 期 繰 越 損 益 金	8,429,556,693
(D) 受 益 権 総 口 数	40,226,830,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,096円

(注記事項)

期首元本額	41,540,820,839円
期中追加設定元本額	2,996,712,919円
期中一部解約元本額	4,310,703,342円

■損益の状況

当期（自2024年1月16日 至2024年7月16日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 124,240円
受 取 利 息	27,912
支 払 利 息	△ 152,152
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,326,724,439
売 買 益	6,665,273,003
売 買 損	△ 338,548,564
(C) 信 託 報 酬 等	△ 447,151,379
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	5,879,448,820
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,373,848,953
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,187,600,440
(配 当 等 相 当 額)	(2,757,467,259)
(売 買 損 益 相 当 額)	(430,133,181)
(G) 計 (D+E+F)	10,440,898,213
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,011,341,520
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	8,429,556,693
追 加 信 託 差 損 益 金	3,187,600,440
(配 当 等 相 当 額)	(2,758,937,129)
(売 買 損 益 相 当 額)	(428,663,311)
分 配 準 備 積 立 金	5,241,956,253

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用
当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第39条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の80以内の率を乗じて得た額を支払っております。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(199,963,871円)、費用控除後の有価証券等損益額(5,679,484,949円)、信託約款に規定する収益調整金(3,187,600,440円)および分配準備積立金(1,373,848,953円)より分配対象収益は10,440,898,213円(10,000口当たり2,595円)であり、うち2,011,341,520円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第12期
1万口当たりの分配金（税込み）	500円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第12期
	（2024年1月16日～2024年7月16日）
当期分配金	500
（対基準価額比率）	（3.970%）
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,095

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

アムンディ・次世代医療テクノロジー・マザーファンド

運用報告書

《第6期》

決算日：2024年7月16日

(計算期間：2023年7月19日～2024年7月16日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として先進国の医療テクノロジー関連企業の株式に投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。個別銘柄選択を重視した運用を行います。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、CPRアセットマネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	先進国の医療テクノロジー関連企業の株式
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準 価 額	騰 落 率		株式組入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中	騰 落		
	円		%	%	百万円
2期 (2020年7月15日)	11,826		8.9	97.2	42,042
3期 (2021年7月15日)	15,719		32.9	97.4	50,687
4期 (2022年7月15日)	15,175	△	3.5	96.9	45,632
5期 (2023年7月18日)	17,965		18.4	94.8	47,243
6期 (2024年7月16日)	21,434		19.3	97.7	48,551

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

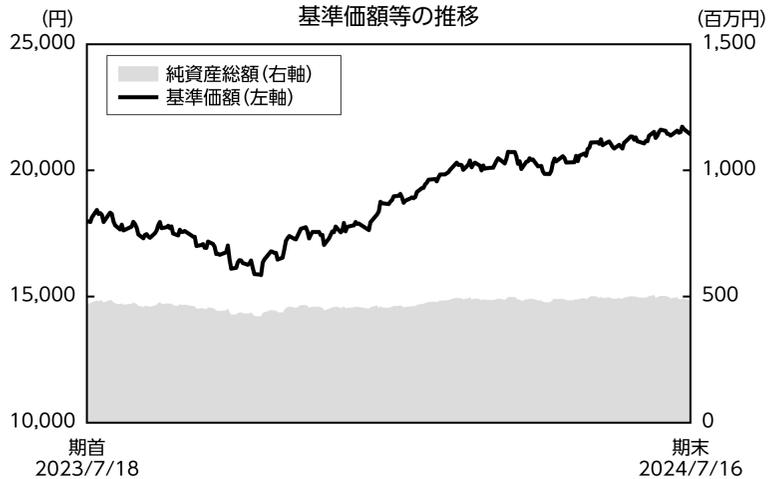
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準 価 額	騰 落 率		株式組入 比 率
		期 首	騰 落	
(期 首) 2023年7月18日	円 17,965	% —	% 94.8	
7月末	18,235	1.5	95.3	
8月末	17,953	△ 0.1	96.8	
9月末	17,178	△ 4.4	96.1	
10月末	15,854	△11.8	97.4	
11月末	17,450	△ 2.9	98.0	
12月末	17,888	△ 0.4	98.1	
2024年1月末	18,900	5.2	97.4	
2月末	20,208	12.5	98.2	
3月末	20,722	15.3	97.1	
4月末	20,559	14.4	97.3	
5月末	20,871	16.2	96.7	
6月末	21,610	20.3	97.2	
(期 末) 2024年7月16日	円 21,434	% 19.3	% 97.7	

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第6期首	17,965円
第6期末	21,434円
騰落率	19.3%



【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 2023年11月から当期末にかけて、株式市場が全体として堅調に推移したこと
- ② 2023年11月から2024年3月にかけて、医療テクノロジー関連銘柄が大きく反発し、心血管／神経関連や非侵襲的治療機器などにおける銘柄選択も奏功したこと
- ③ 2023年11月半ばから12月半ばにかけての期間を除き、おおむね円安・米ドル高基調で推移したこと

下落要因

- ① 当期初から2023年10月末にかけて、株式市場が全体として軟調に推移したこと
- ② 同期間、医療テクノロジー関連銘柄は、有効な糖尿病および肥満症治療薬の普及で治療機器に対する需要が減少する懸念などから、糖尿病関連銘柄を筆頭に大きく下落したこと
- ③ 2023年11月半ばから12月半ばにかけて、一時的な円高となったこと

【投資環境】**<世界株式市場>**

当期の世界株式市場は上昇しました。当期初は高金利の継続や不透明な景気見通しが懸念されて軟調に推移しましたが、11月以降、インフレ圧力緩和の兆しとともに米国の金融政策が2024年前半には利下げに転換する可能性を織り込み始めて債券利回りが急低下すると、株価は急反発に転じました。年明け後は米国の早期利下げ期待が剥落し、債券利回りが4月にかけて上昇すると、株式も一時的に調整したものの、4月半ば以降はAI（人工知能）関連銘柄を中心とした業績成長の加速に支えられて切り返し、最高値を更新して当期末を迎えました。セクター別にみると、当期初めはエネルギーを除けば幅広い調整となりましたが、11月以降はAI関連の材料豊富なコミュニケーション・サービスや情報技術が株価上昇のリード役となり、金融もこれに続く動きとなりました。その他のセクターも上昇して期初の水準を回復したものの、緩慢なペースにとどまりました。4月以降もコミュニケーション・サービスと情報技術は上昇基調を維持しましたが、その他のセクターは方向感を欠く動きとなり、格差が拡大して当期末を迎えました。地域別では北米や日本を含むアジアが通期で大きく上昇し、欧州がこれを追いかける展開でしたが、5月以降、欧州で政治的な不透明感が強まると欧州株の動きは停滞し、格差が拡大して当期末を迎えました。

<為替市場>

米国では2023年7月末に今回のサイクルでは最後となる利上げが実施されましたが、利上げの停止が即座に利下げにつながるわけではなく、高金利が長引く可能性を市場が認識したことで米ドル高傾向が11月半ばまで続きました。米ドル/円相場は1米ドル140円を下回る期初の水準から、151円台まで上昇しました。その後、2024年前半に米国が利下げすると期待が強まった一方、日銀のマイナス金利解除が視野に入りだしたことで円高方向に転換し、12月には141円台まで戻しましたが、年明け後も米国経済の強さが続き、早期利下げ期待が剥落したことで再び米ドル高となりました。7月には1米ドル161円台まで円安が進みましたが、市場介入への警戒や日銀の利上げ観測などから158円台まで戻して当期末を迎えました。英ポンド、ユーロなど欧州通貨も12月以降対円で上昇し、円が独歩安となりました。

【ポートフォリオ】

当マザーファンドは、バリュエーションと業績見通しなどの変化に対応して銘柄入れ替えと組入比率の調整を行いながら、50銘柄弱で構成されるポートフォリオ運用を行いました。期中の新規投資は12銘柄、全売却が16銘柄でした。診断機器ではキアゲン、オックスフォード・ナノポア・テクノロジーズなどを全売却、ゲレシエイマーやアイデックスラボラトリーズも一部売却で、全体として比率を大きく下げました。心血管／神経関連では血管造影剤などを手掛けるランセウス・ホールディングスや血管内の石灰化病変を音圧波パルスで破碎する治療機器を製造するショックウェーブ・メディカル、血栓回収機器のペナンプラなどの4銘柄に新規投資しましたが、ショックウェーブ・メディカルは買収提案を受けて大きく上昇したため、利益確定で全売却しました。既存銘柄ではメドトロニックやアクソニクスなどを一部売却、アトリキュアやエドワーズライフサイエンスなどを買い増しました。組入比率の高いポストン・サイエンティフィックが好業績で大きく上昇したため、心血管／神経関連全体としては、比率が増加しました。整形外科関連では、メダクタ・グループへの新規投資とストライカーの買い増しで比率が増加し、外科手術関連でもコロボラストの買い増しと組入比率の高いインテュイティブサージカルの好パフォーマンスなどで比率が増加しました。非侵襲的治療機器では、エシロールルックスオティカやアルコンを一部売却した一方、緑内障治療機器のグラウコスや歯科関連のアライン・テクノロジーとストラウマン・ホールディングに新規投資し、比率を保ちました。糖尿病関連では肥満症治療薬の普及が逆風となる可能性のあるアウトセット・メディカルを全売却しましたが、タンデム・ダイアベティス・ケアに再投資し、インシュレットも買い増しして全体としては比率を保ちました。

基準価額に対しては、期初から10月下旬まで株式要因のマイナスが重荷となりましたが、11月から3月にかけての株価反発で通期では株式要因はプラスでした。組入比率の高いポストン・サイエンティフィックなどを中心に心血管／神経関連、エシロールルックスオティカなどの非侵襲的治療機器、インテュイティブサージカルなどの外科手術関連のプラス寄与が大きく、糖尿病関連や診断機器などのマイナス寄与を大きく上回りました。為替要因は、期初から大きなプラス寄与となり、12月に一時プラス幅を縮小しましたが、年明け以降はプラス寄与が一段と拡大しました。

(CPRアセットマネジメント)

【今後の運用方針】

医療テクノロジー関連銘柄全体としては二桁増益のペースが継続しています。今後も人口の高齢化という長期的な問題や予防医療における検査の重要性に加え、AIが医療テクノロジーの構造的な成長の主な原動力の1つになるとみています。AIは診断および治療における製品開発イノベーションの加速装置としての役割を果たすほか、製造工程の信頼性や安全性強化、業務効率改善のための強力なツールとして、あらゆる医療テクノロジー・セグメントに恩恵をおよぼすと期待しています。ポートフォリオは成長の力強さが際立つ心血管関連をはじめ、様々な治療領域を幅広くカバーしながら、成長性に確信の持てる有望銘柄をバリュエーションに留意して入れ替えていく方針です。

(CPRアセットマネジメント)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 6 期 (2023年 7 月 19 日 ～2024年 7 月 16 日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先物・オプション)	2円 (2) (0)	0.009% (0.008) (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	5	0.025	

期中の平均基準価額は18,952円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況 (2023年 7 月 19 日から2024年 7 月 16 日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株	千円	千株	千円
		15 (185)	63,412 (-)	147	555,341
外 国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		7,650 (686)	76,720 (3,367)	10,285 (648)	88,269 (3,450)
	ユ ド イ ツ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
		309	2,864	1,146	10,004
		90 (12)	982 (218)	352	6,411
ロ	オ ラ ン ダ	3	6	158	313
	ベ ル ギ ー	33	53	207	359
イ ギ リ ス		千英ポンド		千英ポンド	
		3,902	1,070	5,389	2,134

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ス イ ス	百株 611	千スイスフラン 7,065	百株 1,086 (-)	千スイスフラン 10,316 (7)
	ス ウ ェ ー デ ン	2	千スウェーデンクローネ 6	112	千スウェーデンクローネ 323
	デ ン マ ー ク	227	千デンマーククローネ 18,369	560	千デンマーククローネ 10,367
	オ ー ス ト ラ リ ア	2	千オーストラリアドル 55	14	千オーストラリアドル 448

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外 国	そ の 他 先 物 取 引	百万円 -	百万円 -	百万円 4,896	百万円 8,428

(注) 取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）における日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	33,069,219千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	46,040,785千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.71

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■主要な売買銘柄 (2023年7月19日から2024年7月16日まで)

株 式

買 付 銘 柄	買 付			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DEXCOM INC(アメリカ)	75	1,258,029	16,655	SHOCKWAVE MEDICAL INC(アメリカ)	31	1,513,861	48,656
SHOCKWAVE MEDICAL INC(アメリカ)	31	975,197	31,343	BOSTON SCIENTIFIC(アメリカ)	158	1,437,272	9,069
PENUMBRA INC(アメリカ)	29	967,612	32,318	DEXCOM INC(アメリカ)	72	1,364,258	18,915
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC(アメリカ)	30	928,477	30,189	MEDTRONIC PLC(アメリカ)	88	1,035,825	11,690
ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	54	906,904	16,670	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	62	1,004,966	15,980
STRYKER(アメリカ)	17	839,499	47,881	INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	17	996,397	56,816
STRAUMANN HOLDING AG-REG(スイス)	43	834,895	19,296	ESSILORLUXOTTICA(ユーロ・フランス)	31	978,621	31,238
INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	15	743,837	49,033	GERRESHEIMER AG(ユーロ・ドイツ)	47	878,730	18,307
INSULET CORP(アメリカ)	21	645,003	29,613	ALCON INC(スイス)	67	876,929	13,015
EDWARDS LIFESCIENCES CORP(アメリカ)	39	488,655	12,492	STRAUMANN HOLDING AG-REG(スイス)	33	760,865	22,755

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末（決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等 (2023年7月19日から2024年7月16日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2024年7月16日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (13.3%) シスメックス	50.2	140.4	356,194
精密機器 (86.7%) テルモ	169.5	168.7	465,443
オリンパス	419.2	385.1	1,009,924
HOYA	44.6	41.9	852,665
合計	株 数 ・ 金 額	683	736
	銘柄数 < 比率 >	4	4
			<5.5% >

(注1) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨てです。ただし、評価額が単位未満の場合は小数で記載しています。

(注4) -印は組入れなしです。以下同じ。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	2,343	2,258	23,256	3,684,960	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTL.	340	309	1,050	166,498	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON	508	462	10,456	1,656,784	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC	4,986	3,652	28,498	4,515,627	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	164	149	3,684	583,783	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	1,128	1,340	11,999	1,901,340	ヘルスケア機器・サービス
RESMED INC	175	81	1,665	263,927	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER	674	743	24,435	3,871,831	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	68	38	2,103	333,308	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	20	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	163	292	4,059	643,303	ヘルスケア機器・サービス
STERIS PLC	168	153	3,381	535,777	ヘルスケア機器・サービス
CATALENT INC	328	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	2,215	1,441	11,107	1,760,025	ヘルスケア機器・サービス
GLAUKOS CORP	—	303	3,741	592,807	ヘルスケア機器・サービス
QIAGEN N.V.	974	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PENUMBRA INC	—	235	4,510	714,737	ヘルスケア機器・サービス
(アメリカ・・・アメリカン市場)					
INTUITIVE SURGICAL INC	684	661	28,914	4,581,428	ヘルスケア機器・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
IDEXX LABORATORIES INC	211	158	7,657	1,213,339	ヘルスケア機器・サービス
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	494	492	4,215	667,867	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	57	1,390	220,391	ヘルスケア機器・サービス
OMNICELL INC	23	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千米ドル	千円		
DEXCOM INC	1,194	1,228	13,879	2,199,232	ヘルスケア機器・サービス	
ATRICURE INC	624	1,269	3,019	478,366	ヘルスケア機器・サービス	
INSULET CORP	89	277	5,522	874,996	ヘルスケア機器・サービス	
MASIMO CORP	70	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
VAREX IMAGING CORP	72	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TANDEM DIABETES CARE INC	—	373	1,767	280,121	ヘルスケア機器・サービス	
AXONICS INC	951	463	3,144	498,258	ヘルスケア機器・サービス	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY	530	483	3,880	614,835	ヘルスケア機器・サービス	
INARI MEDICAL INC	657	943	5,169	819,073	ヘルスケア機器・サービス	
OUTSET MEDICAL INC	1,116	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
LANTHEUS HOLDINGS INC	—	281	3,462	548,691	ヘルスケア機器・サービス	
LIVANOVA PLC	538	767	3,995	633,142	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額	21,519	18,922	219,971	34,854,457	
	銘柄数<比率>	29	27	—	<71.8%>	
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ		
GERRESHEIMER AG	665	302	3,041	524,879	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SIEMENS HEALTHINEERS AG	1,798	1,324	7,236	1,248,717	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額	2,463	1,626	10,277	1,773,596	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.7%>	
(ユーロ・・・フランス)						
ESSILORLUXOTTICA	828	545	10,882	1,878,043	ヘルスケア機器・サービス	
BIOMERIEUX	257	291	2,775	478,949	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額	1,086	836	13,658	2,356,993	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.9%>	
(ユーロ・・・オランダ)						
KONINKLIJKE PHILIPS NV	155	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額	155	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ・・・ベルギー)						
FAGRON	1,513	1,338	2,470	426,388	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株数・金額	1,513	1,338	2,470	426,388	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.9%>	
ユーロ計	株数・金額	5,218	3,801	26,406	4,556,977	
	銘柄数<比率>	6	5	—	<9.4%>	
(イギリス・・・英国市場)				千英ポンド		
SMITH & NEPHEW	4,148	2,646	2,833	582,161	ヘルスケア機器・サービス	
CONVATEC GROUP PLC	—	3,131	759	156,063	ヘルスケア機器・サービス	
OXFORD NANOPORE TECHNOLO-W/I	3,116	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株数・金額	7,264	5,777	3,593	738,225	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(スイス・・・スイス電子市場)	百株	百株	千スイスフラン	千円		
SONOVA HOLDING AG	155	137	3,780	668,646	ヘルスケア機器・サービス	
ALCON INC	1,852	1,219	9,838	1,739,972	ヘルスケア機器・サービス	
MEDACTA GROUP SA	—	127	1,557	275,531	ヘルスケア機器・サービス	
MEDMIX AG	49	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
STRAUMANN HOLDING AG-REG	—	98	1,147	202,886	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,057	1,582	16,323	2,887,037	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<5.9%>	
(スウェーデン・・・ストックホルム市場)			千スウェーデンクローネ			
VIMIAN GROUP AB	109	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	109	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(デンマーク・・・コペンハーゲン市場)			千デンマーククローネ			
COLOPLAST A/S	548	688	59,795	1,383,065	ヘルスケア機器・サービス	
AMBU A/S-B	473	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,021	688	59,795	1,383,065	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<2.8%>	
(オーストラリア・・・オーストラリア市場)			千オーストラリアドル			
COCHLEAR LIMITED	108	96	3,233	345,984	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	108	96	3,233	345,984	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	37,301	30,869	—	44,765,746	
	銘柄数<比率>	44	40	—	<92.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成 (2024年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	47,449,974	97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,101,627	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	48,551,601	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (45,577,965千円) の投資信託財産総額 (48,551,601千円) に対する比率は93.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年7月16日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=158.45円、1ユーロ=172.57円、1英ポンド=205.46円、1スイスフラン=176.86円、1デンマーククローネ=23.13円、1オーストラリアドル=106.99円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	48,551,601,888円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	827,858,566
株 式(評価額)	47,449,974,860
未 収 配 当 金	43,506,612
未 収 利 息	79
差 入 委 託 証 拠 金	230,261,771
(B) 負 債	5,940
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	48,551,595,948
元 本	22,651,888,375
次 期 繰 越 損 益 金	25,899,707,573
(D) 受 益 権 総 口 数	22,651,888,375口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,434円

(注記事項)

期首元本額 26,297,439,543円

期中追加設定元本額 275,264,505円

期中一部解約元本額 3,920,815,673円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・次世代医療テクノロジー・ファンド(年2回決算型) 22,651,888,375円

■損益の状況

当期 (自2023年7月19日 至2024年7月16日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	395,045,184円
受 取 配 当 金	369,191,119
受 取 利 息	12,060,089
そ の 他 収 益 金	14,015,178
支 払 利 息	△ 221,202
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	7,870,946,197
売 買 益	11,756,115,443
売 買 損	△ 3,885,169,246
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	98,251,632
取 引 益	148,569,608
取 引 損	△ 50,317,976
(D) そ の 他 費 用 等	△ 6,199,622
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	8,358,043,391
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	20,946,113,014
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	224,735,495
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 3,629,184,327
(I) 計 (E+F+G+H)	25,899,707,573
次 期 繰 越 損 益 金(I)	25,899,707,573

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。